

「生きる」を創る。

Aflac

お子さまの未来を守る

あなたによりそう
がん保険
ミライトキッズ月々310^(*)円からの
手軽な保険料で、
お子さまのがんの保障に
備えることができます。

(*)詳しくは5～6ページをご確認ください。

※契約者がアフラックの「がん保険(一部を除く)」を継続している場合、
または「あなたによりそうがん保険 ミライト(あなたによりそうがん保険
ミライトキッズを除く)」を同一契約者で同時にご契約する場合にお申込み
いただけます。

・「パンフレット」に記載の商品内容および保険料などは2025年3月17日現在のものです。

お問い合わせ、お申込みは

＜募集代理店＞（アフラックは代理店制度を採用しています）

＜引受保険会社＞

Aflac
アフラック

〒163-0456 東京都新宿区西新宿 2-1-1 新宿三井ビル

URL <https://www.aflac.co.jp/>

契約内容の照会・各種お問い合わせ・ご相談ならびに苦情について

コールセンター 0120-5555-95

月曜日～金曜日 9:00～18:00 土曜日 9:00～17:00

※祝日・年末年始を除きます。

©785637(00)

AFアツ課-2024-0398 11月8日

当代理店はお客様と引受保険会社の保険契約締結の媒介を行うもので、
告知受領権や保険契約の締結の代理権はありません。

この保険は、以下の保障を希望されるお客様におすすめの商品です。

商品内容がお客様のご希望(ご意向)に沿っているかご確認ください。

ご意向に沿わない場合やご不明点がある場合は、裏面に記載の募集代理店までご連絡ください。

この
パンフレットで
ご案内する
保障分野がん
の保障対応する
商品・特約あなたによりそうがん保険 ミライトキッズ
がん先進医療・患者申出療養特約

このパンフレットではご案内しておりません

病気やケガの保障

介護や障がいの保障

死亡時の保障

貯蓄
(教育資金や老後生活資金準備など)

この「パンフレット」は記載の保険の概要を説明しています。

ご契約の際には「契約概要」「注意喚起情報」「その他重要事項」「ご契約のしおり・約款」を
必ずご確認ください。

お子さまの未来を守るため、 親子で備える

小児がんは治療が長期にわたる場合があります、
自宅から離れた専門病院への入院も少なくありません。
さらに、仕事をしながら病院への付き添いが必要になるなど、
ご家族にも負担がかかります。

約50年前、日本初^(※1)の「がん保険」とともに創業し、
小児がんのお子さまとご家族の支援に取り組んできた
「がん保険契約件数No.1^(※2)」のアフラックだからこそできること。

お子さまに万が一のことがあっても、安心して治療が受けられるように、
ご家族の生活が送れるように。

“大切な子どもの未来を守りたい” そんな想いにこたえる、
「あなたによりそうがん保険 ミライトキッズ」誕生です。

(※1) アフラック調べ
(※2) 各社の統合報告書などに基づくアフラック調べ(2024年3月時点)



がん保険
保有契約件数

1,433万件

(2023年度末時点)

がん保険による
保険金・給付金など
のお支払金額

2,846億円

(2023年度)

がん保険による
お支払金額
1営業日あたり

11.7億円

アフラック営業日数:
243日(2023年度)

小児がんについて

■知っておきたい子どもの「がんの現状」

小児がんとは、15歳未満の子どもがかかる悪性腫瘍のことで、
代表的なものには白血病や脳腫瘍、リンパ腫などが挙げられます。
1年間に**約2,000人**が小児がんと診断されています。

■小児がんと診断された人数(2019年罹患数)

(人)

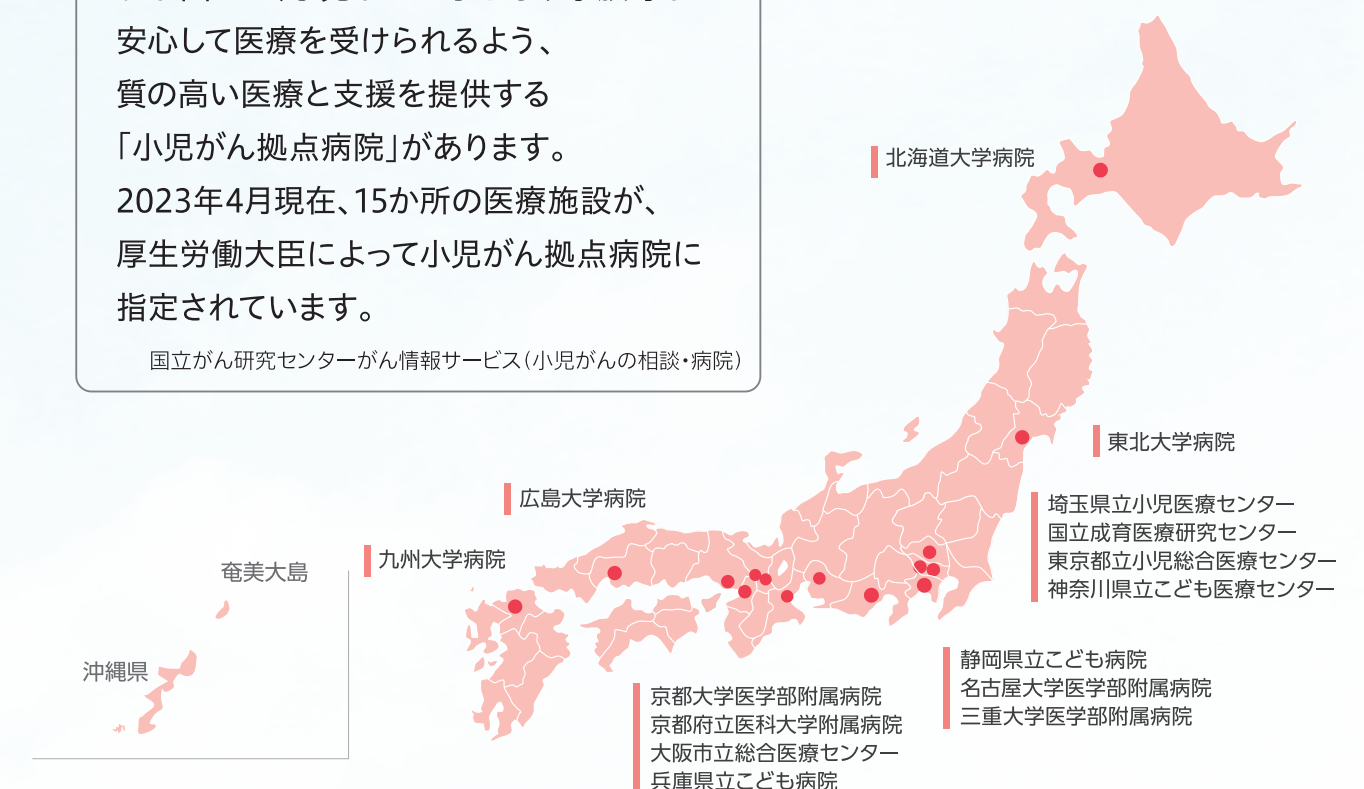
	診断時の年齢			総数
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	
男	483	303	365	1,151
女	443	251	272	966
総数	926	554	637	2,117

国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録)をもとにアフラック作成

■「小児がん拠点病院」について

わが国には、小児がんの子どもや家族等が
安心して医療を受けられるよう、
質の高い医療と支援を提供する
「小児がん拠点病院」があります。
2023年4月現在、15か所の医療施設が、
厚生労働大臣によって小児がん拠点病院に
指定されています。

国立がん研究センターがん情報サービス(小児がんの相談・病院)



厚生労働省「小児がん拠点病院等一覧表(令和5年4月1日現在)」をもとにアフラック作成

ご家族の負担を、 経済的・精神的に支えるために 大切なこと

■小児がんを取り巻く経済的負担

小児がんは、医療費助成制度により「治療費」の負担はほとんど発生しません。^(*)

しかし、**小児がんだからこそ、治療費以外の経済的負担**があります。

(*)小児がんは、国により「小児慢性特定疾病」として助成対象の疾病に指定されており、医療機関で治療等を受けた際には、その費用の一部または全額が地方自治体から助成される制度があるためです。

診断前/診断時	小児がん専門病院は大都市圏に集中しているため、 遠方の場合は交通費の負担が大きい
治療中	- 親の付き添いが必要なケースが多く、 親の交通費や宿泊費の負担が大きい - 親が病院に付き添う場合、 仕事を休む・辞める場合があるため収入が減少 家族の生活面の変化に伴う諸経費 (家事代行・食事代・きょうだい児の保育費など)
治療後/ 日常生活への復帰	経過観察により 定期的に病院に通うための交通費

だからこそ、経済的な理由で治療を諦めることがないように準備が必要です。

☒ 交通費や宿泊費 への備え	☒ 家族の生活費 への備え	☒ 収入減少への 備え	☒ 保険外診療を 受けたときの備え
---	--	--	--

小児がんは入院期間が長くなる場合があ
そのため、ご家族の宿泊費や交通費等
精神的負担となる不安や悩みに対

ご家族の声

より効果的な治療を受けるため、娘は、地元長崎から900キロ離れた名古屋の病院に転院しました。
それから1年10か月私が付き添い入院し、家族離れ離れの闘病生活の中、病床の娘の望みは
「パパに会いたい」。主人も仕事を調整して、たびたび会いに来てくれたのですが、
地元からの交通費や滞在費など、お金の工面は大変でした。
現在も2か月に1度は名古屋に通い検査入院をしているので、精神的、経済的な不安が
つきることはありませんが、がん寛解の日安といわれる5年を迎えられるまで、
何かあっても後悔しないよう、娘が毎日笑って過ごせるよう、頑張っていきたいと思っています。



出典：公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク

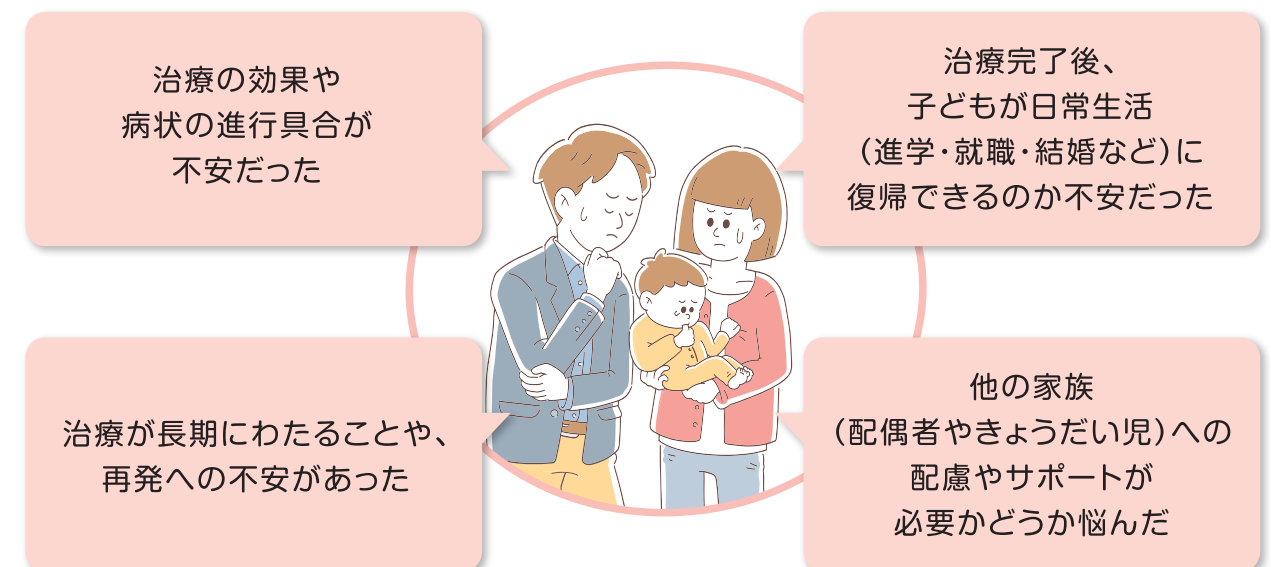
■小児がんを取り巻く精神的負担

小児がんならではの悩みや苦勞が多く存在します。

患児だけでなく、子どもの病気と向き合うご家族にとっても

小児がんだからこそその精神的負担があります。

■小児がんのお子さまをもつ保護者さまの不安や悩み



がん罹患者およびその家族へのアンケート調査(2024年7月アフラック実施)

子どもの治療に対する不安や悩み、きょうだい児の生活やケアなど
ご自身だけでは**解決できないことを相談**できると安心です。

り、治療が長期にわたることがあります。
の**経済的負担**に備えるとともに、
して相談先があると安心です。

経済的な負担を支える手厚い保障内容

契約者がアフラックの「がん保険（一部を除く）」を継続している場合、または「あなたによりそうがん保険 ミライト（あなたによりそうがん保険 ミライトキッズを除く）」を同一契約者で同時にご契約する場合にお申込みいただけます。

0歳から満18歳まで契約可能			⚠ 保障の開始まで3か月の待ち期間（保障されない期間）があります。団体（集団）取扱の待ち期間については「注意喚起情報」をご確認ください。
このように使えます	給付金名・特約名	支払事由・免除事由	
家族の生活環境の変化に伴う諸経費	診断給付金	診断確定	がん・上皮内新生物と診断確定されたとき
	複数回診断給付金（1年型）	再発・長期治療など	がん・上皮内新生物と診断確定された月の初日から1年以上経過後に入院または所定の治療を受けたとき
治療費や親の収入減少に対する補てん	治療給付金	がん・上皮内新生物の治療を目的として、入院をしたとき・所定の手術・放射線治療（電磁波温熱療法を含む）・抗がん剤治療・ホルモン療法・緩和療養を受けたとき	
親の付き添いに伴う宿泊費	入院給付金	がん・上皮内新生物の治療を目的とする入院をしたとき	
遠方の病院を想定した交通費	通院給付金	がん・上皮内新生物の治療を目的とする所定の通院をしたとき	
保険料支払の負担への備え	がん診断保険料払込免除	診断確定されたとき	



さらに特約を付加して、保障を強化

保険外併用療養の補てん	がん先進医療・患者申出療養特約	がんの診断や治療で先進医療・患者申出療養を受けたとき
-------------	-----------------	----------------------------

（＊）上皮内新生物は、保障の対象外です。

※「先進医療」および「患者申出療養」は、厚生労働大臣が認める医療技術です。これらは医療技術ごとに適応症（対象となる疾患・症状など）および実施する医療機関が限定されています。また、医療技術・適応症・実施する医療機関は随時見直されます。

給付金のお支払いなどについて、詳しくは「契約概要」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

■月払保険料／男女共通／個別取扱

標準タイプ		上皮内新生物に手厚いタイプ		保険期間/保険料払込期間	
保険料 310 円		保険料 500 円			
一時金として	がん	100 万円	がん	100 万円	23歳満期 自動更新 → 終身
	上皮内新生物	10 万円	上皮内新生物の保障を強化	上皮内新生物	100 万円
1回につき	がん	100 万円	1回につき	がん	100 万円
	上皮内新生物	10 万円	上皮内新生物の保障を強化	上皮内新生物	100 万円
該当した月ごと		10 万円			
ホルモン療法の場合		5 万円			
1日につき		10,000 円			
1日につき		10,000 円			
以後の保険料はいただきません（保障は継続します） 対象疾病：がん（＊）		以後の保険料はいただきません（保障は継続します） 対象疾病：がん・上皮内新生物			
保険料 96 円		保険料 99 円			
がん先進医療・患者申出療養給付金（＊）		先進医療・患者申出療養にかかる技術料のうち自己負担額と同額（通算 2,000 万円まで）			
がん先進医療・患者申出療養一時金（＊）		一時金として1年に1回 15 万円		23歳満期 自動更新 → 10年満期 自動更新	

※記載の保険料は、2025年3月17日現在の保険料（口座振替料率）となります。団体（集団）取扱保険料については「保険料表」または、裏面に記載の募集代理店までお問い合わせください。



保険期間の自動更新と更新後の保険料について

- ミライトキッズの保険期間は23歳満期となります。なお、健康状態にかかわらず、保険期間満了の日の翌日に自動的に保険期間を終身として更新されます（「がん先進医療・患者申出療養特約」は保険期間を10年として更新されます）。※保険料のお払込みが免除されている場合も、自動更新となります。また、更新後の保険料のお払込みも免除となります。
- 更新後の保険料は、更新時の保障内容・年齢（23歳）によって決まるため、加入時の保険料とは異なります。

自動更新のイメージ



23歳以降も、健康状態にかかわらず一生涯のがん保険に自動

的に更新されるので、保障が途切れることなく安心です！

よりそうがん相談サポーターに ご相談ください。



よりそうがん相談サポーターは、
**がん患者様のご相談サポートの経験がある
看護師・社会福祉士等のメンバーで構成された
専任のサポートチームです。**

お一人おひとりによりそい、
信頼できる情報やサービスのご案内を通じて、
納得のいく治療・療養生活や意思決定を
実現できるようご支援いたします。



電話・Webから
ご利用いただけます。

ご相談は**無料**で
何度でも利用可能です。

がんにはさまざまな不安 や悩みがつきものです



治療の不安・悩み



こころの不安・悩み



お金(就労)の不安・悩み



生活の不安・悩み

アフラックのよりそうがん相談サポートの詳細は、アフラックオフィシャルホームページ

<https://www.aflac.co.jp/keiyaku/gansoudansupport.html> をご確認ください。

- アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。
- アフラックのよりそうがん相談サポートおよびよりそうがん相談サポーターが案内する各種サービスの内容は、2025年3月17日現在のものであり、将来予告なく変更または中止される場合があります。
- アフラックのよりそうがん相談サポートで案内する各種サービスは、Hatch Healthcare株式会社またはHatch Healthcare株式会社の提携先が提供いたします。

- アフラックのよりそうがん相談サポートはア
迎えていて、かつ有効な契約)の被保険者様
サービスです。
- 被保険者様とその代理として被保険者様の
等内)がご利用いただけます。被保険者様の
象です。

フラックのすべてのがん保険(責任開始日を
が被保険者様自身のがんに関して利用できる

同意を得たご家族(原則、配偶者および二親
がんおよびがんの疑いについてのご相談が対

- よりそうがん相談サポーターが案内する各種サービスには、無料で利用できるサービスもありますが、アフラックのよりそうがん相談サポートの利用の対象となるがん保険に複数ご加入いただいても、無料での提供回数は変わりません。
- 上記サービスの他にご利用いただけるサービスがあります。詳細は、アフラックオフィシャルホームページ <https://www.aflac.co.jp/keiyaku/> をご確認ください。

“親”のためのがん保険

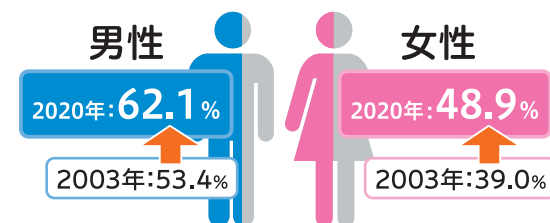
大切なお子さまのために

ご自身のがんへの備えも、一緒に検討しませんか？

がんの現状

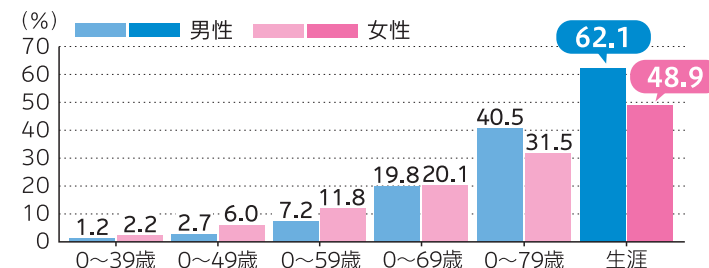
身近な病気であるがん。
以前と比較してもがんと診断される人は増加しており、
今や**一生のうちに2人に1人**ががんと診断されるといわれています。

■一生のうちにがんと診断される割合



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」グラフデータベース 累積罹患リスク(2003年・2020年のデータに基づく)をもとにアフラック作成

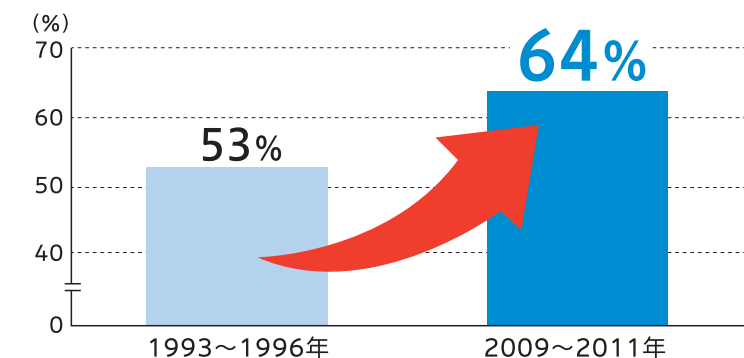
■がんにかかるリスク 年齢階級別 累積罹患リスク 2020年 全部位



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」グラフデータベース 累積罹患リスク(2020年のデータに基づく)をもとにアフラック作成

一方で、医療の進歩とともに、早期発見や治療の多様化により、
5年生存率が上昇しており、がんは治る時代になっています。

■5年生存率の推移(2024年10月時点の最新データ)

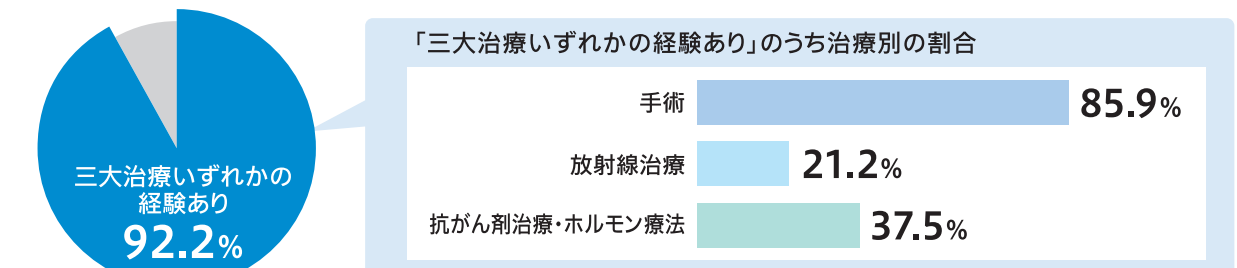


全国がん罹患モニタリング集計 2009～2011年生存率報告(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター, 2020)、独立行政法人国立がん研究センターがん研究開発費「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書をもとにアフラック作成

がんの治療

がん治療には、「三大治療」とされる**手術、放射線治療、抗がん剤治療・ホルモン療法**や**緩和療養**など多様な治療があります。
また三大治療は**組み合わせ**て行う場合があります。

■がん治療経験者の三大治療の受療割合(*1)

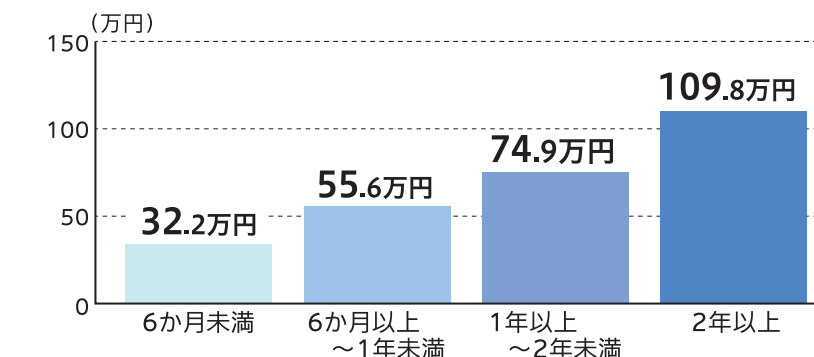


(*1) がん罹患患者およびその家族へのアンケート調査(2024年7月アフラック実施)

がんの治療費

長期にわたることもあるがん治療。その場合、治療費の総額は高くなり、
経済的な負担は大きくなります。

■治療期間別費用総額(*1)(*2)



(*2) 治療にかかった費用のうち、公的医療保険対象となった費用と公的医療保険対象外の費用を合算したものです。なお、公的医療保険対象となった費用は、高額療養費制度を利用した後の自己負担額です。

保障と相談サポートで

あなたによりそう
がん保険
ミライト

がん治療だけでなく、がんの検診後の
精密検査、診断前の通院、
治療から治療後の生活サポートまで、
幅広くがんに対する備えを
提供します。

幅広い
保障

アフラックの
よりそうがん相談
サポート (*3)

専門知識を持った
よりそうがん相談サポーターが
あなたの**不安や悩み**を傾聴し、
適切にサポートします。

保護者さまは「あなたによりそうがん保険 ミライト」をご契約いただけます。「あなたによりそうがん保険 ミライトキッズ」は「あなたによりそうがん保険 ミライトキッズ」のみのご契約はできません。詳しくは「パンフレット」「契約概要・注意喚起情報」

保護者さまのがん保険にプラスしてご契約することができます。「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

(*3) アフラックのよりそうがん相談サポートは、Hatch Healthcare 株式会社が提供するサービスであり、アフラックの提供する保険またはサービスではありません。